

# 令和 4 年度 病院事業決算状況

都道府県名 群馬県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	心臓血管センター	2
-	がんセンター	3
-	精神医療センター	4
-	小児医療センター	5
伊勢崎市	伊勢崎市民病院	6
藤岡市	藤岡市国民健康保険鬼石病院	7
安中市	公立碓氷病院	8
桐生地域医療組合	桐生厚生総合病院	9
多野藤岡医療事務市町村組合	公立藤岡総合病院	10
邑楽館林医療企業団	公立館林厚生病院	11
富岡地域医療企業団	富岡総合病院	12
富岡地域医療企業団	七日市病院	13
下仁田南牧医療事務組合	下仁田厚生病院	14
吾妻広域町村圏振興整備組合（事業会計分）	中之条病院	15
西吾妻福祉病院組合（事業会計分）	西吾妻福祉病院	16

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名					
病院名 心臓血管センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,000 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	8	指定病院の状況	救 地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	195	62.9	64.8	73.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	195	62.9	64.8	73.6
平均在院日数(一般病床のみ)		9.3	13.6	12.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,939,110	
決算規模(千円)	945,817,362	
標準財政規模(千円)	452,996,546	
財政力指数	0.59896	
経常収支比率(%)	92.9	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	144.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,550,192			
1 経常収益	10,550,000			
(1) 医業収益	9,087,824			
(うち修正医業収益)	8,995,968			
入院収益	7,937,010			
外来収益	883,740			
診療収入計	8,820,750			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	267,074			
(うち他会計負担金)	91,856			
(2) 医業外収益	1,462,176			
(うち国・都道府県補助金)	312,223			
(うち他会計補助・負担金)	720,559			
(うち長期前受金戻入)	297,842			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	192			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,270,989			
2 経常費用	10,270,989			
(1) 医業費用	10,164,978			
職員給与費	3,618,302	39.8	59.4	67.0
材料費	4,627,802	50.9	26.1	18.2
(うち薬品費)	65,349	0.7	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,522,410	49.8	11.8	9.4
減価償却費	611,627	6.7	8.7	10.2
経費	1,254,922	13.8	22.1	28.8
(うち委託料)	715,138	7.9	11.7	13.2
研究研修費	38,753			
資産減耗費	13,572			
(2) 医業外費用	106,011			
(うち支払利息)	23,239	0.3	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	279,011			
純損益	279,203			
累積欠損金	2,604,439			
経常収支比率	102.7		103.3	104.5
医業収支比率	89.4		85.5	80.1
修正医業収支比率	88.5		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	7.7		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	94.8		91.9	88.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,109,564
1 固定資産	21,783,607
(1) 有形固定資産	21,777,743
(2) 無形固定資産	5,864
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	9,325,957
(1) 現金及び預金	4,908,822
(2) 未収金及び未収収益	4,232,652
(3) 貸倒引当金( )	24,135
(4) 貯蔵品	178,618
3 繰延資産	-
負債合計	26,874,960
1 固定負債	15,245,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,573,493
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,672,446
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	5,874,541
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,343,286
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	929,394
(6) リ一ス債務	1,042
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,472,920
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,754,480
(1) 長期前受金	28,376,681
(2) 長期前受金収益化累計額( )	22,622,201
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,234,604
1 資本金	10,433,631
2 剰余金	-6,199,027
(1) 資本剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-6,810,839
負債・資本合計	31,109,564
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	726,638	812,415
資本勘定繰入	440,452	440,452
計	1,167,090	1,252,867

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	27.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名					
病院名 がんセンター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,505 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	臨が		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	314	52.6	54.9	57.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	314	52.6	54.9	57.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.9	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,939,110	
決算規模(千円)	945,817,362	
標準財政規模(千円)	452,996,546	
財政力指数	0.59896	
経常収支比率(%)	92.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	144.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,751,705			
1 経常収益	11,750,709			
(1) 医業収益	9,457,093			
(うち修正医業収益)	9,448,748			
入院収益	4,422,591			
外来収益	4,750,250			
診療収入計	9,172,841			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	284,252			
(うち他会計負担金)	8,345			
(2) 医業外収益	2,293,616			
(うち国・都道府県補助金)	661,459			
(うち他会計補助・負担金)	966,955			
(うち長期前受金戻入)	574,089			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	996			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,712,821			
2 経常費用	11,701,035			
(1) 医業費用	11,305,573			
職員給与費	4,117,364	43.5	59.4	59.0
材料費	4,057,101	42.9	26.1	25.6
(うち薬品費)	3,017,334	31.9	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	990,665	10.5	11.8	11.2
減価償却費	1,054,257	11.1	8.7	8.6
経費	1,977,166	20.9	22.1	21.3
(うち委託料)	1,150,180	12.2	11.7	11.6
研究研修費	86,299			
資産減耗費	13,386			
(2) 医業外費用	395,462			
(うち支払利息)	18,193	0.2	1.0	1.1
(3) 特別損失	11,786			
損益	49,674			
純損益	38,884			
累積欠損金	3,113,572			
経常収支比率	100.4		103.3	104.8
医業収支比率	83.6		85.5	87.0
修正医業収支比率	83.6		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.3		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	8.3		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	92.1		91.9	95.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,109,564
1 固定資産	21,783,607
(1) 有形固定資産	21,777,743
(2) 無形固定資産	5,864
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	9,325,957
(1) 現金及び預金	4,908,822
(2) 未収金及び未収収益	4,232,652
(3) 貸倒引当金( )	24,135
(4) 貯蔵品	178,618
3 繰延資産	-
負債合計	26,874,960
1 固定負債	15,245,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,573,493
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,672,446
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	5,874,541
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,343,286
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	929,394
(6) リ一ス債務	1,042
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,472,920
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,754,480
(1) 長期前受金	28,376,681
(2) 長期前受金収益化累計額( )	22,622,201
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,234,604
1 資本	10,433,631
2 剰余金	-6,199,027
(1) 資本剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-6,810,839
負債・資本合計	31,109,564
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	818,910	975,300
資本勘定繰入	486,863	486,863
計	1,305,773	1,462,163

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	27.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名			
病院名	精神医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,594 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	5	指定病院の状況	臨 輪
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	265	56.4	60.9	65.3
感染症	-	-	-	-
計	265	56.4	60.9	65.3
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,939,110
決算規模(千円)	945,817,362
標準財政規模(千円)	452,996,546
財政力指数	0.59896
経常収支比率(%)	92.9
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	9.4
将来負担比率(%)	144.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,021,526			
1 経常収益	3,021,327			
(1) 医業収益	1,999,147			
(うち修正医業収益)	1,966,149			
入院収益	1,690,285			
外来収益	238,886			
診療収入計	1,929,171			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	69,976			
(うち他会計負担金)	32,998			
(2) 医業外収益	1,022,180			
(うち国・都道府県補助金)	50,741			
(うち他会計補助・負担金)	812,953			
(うち長期前受金戻入)	134,496			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	199			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,954,085			
2 経常費用	2,954,085			
(1) 医業費用	2,911,066			
職員給与費	1,955,305	97.8	59.4	105.1
材料費	178,689	8.9	26.1	9.8
(うち薬品費)	102,854	5.1	14.0	6.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,924	1.3	11.8	1.6
減価償却費	224,718	11.2	8.7	12.8
経費	547,050	27.4	22.1	35.3
(うち委託料)	297,757	14.9	11.7	17.0
研究研修費	4,979			
資産減耗費	325			
(2) 医業外費用	43,019			
(うち支払利息)	26,829	1.3	1.0	2.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	67,242			
純損益	67,441			
累積欠損金	426,132			
経常収支比率	102.3		103.3	101.8
医業収支比率	68.7		85.5	61.1
修正医業収支比率	67.5		82.8	58.7
他会計繰入金対経常収益比率	28.0		11.1	32.9
他会計繰入金対医業収益比率	42.3		14.1	57.0
他会計繰入金対総収益比率	28.0		11.0	32.7
実質収益対経常費用比率	73.6		91.9	68.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,109,564
1 固定資産	21,783,607
(1) 有形固定資産	21,777,743
(2) 無形固定資産	5,864
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	9,325,957
(1) 現金及び預金	4,908,822
(2) 未収金及び未収収益	4,232,652
(3) 貸倒引当金( )	24,135
(4) 貯蔵品	178,618
3 繰延資産	-
負債合計	26,874,960
1 固定負債	15,245,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,573,493
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,672,446
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	5,874,541
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,343,286
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	929,394
(6) リ一ス債務	1,042
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,472,920
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,754,480
(1) 長期前受金	28,376,681
(2) 長期前受金収益化累計額( )	22,622,201
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,234,604
1 資本金	10,433,631
2 剰余金	-6,199,027
(1) 資本剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-6,810,839
負債・資本合計	31,109,564
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	812,557	845,951
資本勘定繰入	311,889	311,889
計	1,124,446	1,157,840

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	27.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和4年度)</b>		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名			
病院名		小児医療センター	
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,004 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	16	指定病院の状況	臨
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	150	63.3	73.4	72.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	63.3	73.4	72.0
平均在院日数(一般病床のみ)		9.9	11.5	11.8

設立団体の状況		
人口(人)	1,939,110	
決算規模(千円)	945,817,362	
標準財政規模(千円)	452,996,546	
財政力指数	0.59896	
経常収支比率(%)	92.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	144.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,711,338			
1 経常収益	6,711,338			
(1) 医業収益	4,230,907			
(うち修正医業収益)	4,053,339			
入院収益	3,079,390			
外来収益	806,999			
診療収入計	3,886,389			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	344,518			
(うち他会計負担金)	177,568			
(2) 医業外収益	2,480,431			
(うち国・都道府県補助金)	461,858			
(うち他会計補助・負担金)	1,515,049			
(うち長期前受金戻入)	292,858			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,766,299			
2 経常費用	6,721,582			
(1) 医業費用	6,604,803			
職員給与費	3,662,810	86.6	59.4	67.0
材料費	1,061,359	25.1	26.1	18.2
(うち薬品費)	543,840	12.9	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	495,955	11.7	11.8	9.4
減価償却費	526,483	12.4	8.7	10.2
経費	1,317,378	31.1	22.1	28.8
(うち委託料)	684,727	16.2	11.7	13.2
研究研修費	31,819			
資産減耗費	4,954			
(2) 医業外費用	116,779			
(うち支払利息)	5,928	0.1	1.0	1.1
(3) 特別損失	44,717			
損益	-10,244			
純損益	-54,961			
累積欠損金	666,696			
経常収支比率	99.8		103.3	104.5
医業収支比率	64.1		85.5	80.1
修正医業収支比率	61.4		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	25.2		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	40.0		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	25.2		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	74.7		91.9	88.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,109,564
1 固定資産	21,783,607
(1) 有形固定資産	21,777,743
(2) 無形固定資産	5,864
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	9,325,957
(1) 現金及び預金	4,908,822
(2) 未収金及び未収収益	4,232,652
(3) 貸倒引当金( )	24,135
(4) 貯蔵品	178,618
3 繰延資産	-
負債合計	26,874,960
1 固定負債	15,245,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,573,493
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,672,446
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	5,874,541
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,343,286
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	929,394
(6) リ一ス債務	1,042
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,472,920
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,754,480
(1) 長期前受金	28,376,681
(2) 長期前受金収益化累計額( )	22,622,201
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,234,604
1 資本金	10,433,631
2 剰余金	-6,199,027
(1) 資本剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-6,810,839
負債・資本合計	31,109,564
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,620,511	1,692,617
資本勘定繰入	225,734	225,734
計	1,846,245	1,918,351

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	27.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名		伊勢崎市			
病院名		伊勢崎市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,720 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	490	72.3	72.9	72.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	494	71.7	72.4	72.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	11.0	11.4

設立団体の状況		
人口(人)	211,850	
決算規模(千円)	80,354,024	
標準財政規模(千円)	44,909,956	
財政力指数	0.83	
経常収支比率(%)	93.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.5
	将来負担比率(%)	6.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,982,481			
1 経常収益	17,982,481			
(1) 医業収益	15,459,687			
(うち修正医業収益)	15,298,139			
入院収益	9,872,694			
外来収益	4,869,055			
診療収入計	14,741,749			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	717,938			
(うち他会計負担金)	161,548			
(2) 医業外収益	2,522,794			
(うち国・都道府県補助金)	1,770,339			
(うち他会計補助・負担金)	124,562			
(うち長期前受金戻入)	292,512			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,257,489			
2 経常費用	17,257,489			
(1) 医業費用	16,034,323			
職員給与費	7,783,427	50.3	59.4	57.2
材料費	5,134,006	33.2	26.1	28.0
(うち薬品費)	2,323,186	15.0	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,804,167	18.1	11.8	12.7
減価償却費	925,642	6.0	8.7	8.0
経費	2,120,094	13.7	22.1	19.0
(うち委託料)	1,257,985	8.1	11.7	10.0
研究研修費	35,688			
資産減耗費	35,466			
(2) 医業外費用	1,223,166			
(うち支払利息)	116,632	0.8	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	724,992			
純損益	724,992			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.2		103.3	103.2
医業収支比率	96.4		85.5	88.6
修正医業収支比率	95.4		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	1.6		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	1.9		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	1.6		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	102.5		91.9	93.4

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,609,310
1 固定資産	12,444,427
(1) 有形固定資産	10,643,136
(2) 無形固定資産	1,181
(3) 投資その他の資産	1,800,110
2 流動資産	11,164,883
(1) 現金及び預金	7,650,265
(2) 未収金及び未収収益	3,318,529
(3) 貸倒引当金( )	20,000
(4) 貯蔵品	176,396
3 繰延資産	-
負債合計	10,177,548
1 固定負債	6,907,389
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,313,685
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,569,376
(7) 一ス債務	24,328
2 流動負債	2,789,552
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,079,154
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	435,275
(6) リ一ス債務	6,413
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,196,375
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	480,607
(1) 長期前受金	853,504
(2) 長期前受金収益化累計額( )	372,897
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	13,431,762
1 資本金	11,740,158
2 剰余金	1,691,604
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,691,604
負債・資本合計	23,609,310
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	286,110	286,110
資本勘定繰入	661,304	661,304
計	947,414	947,414

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名	藤岡市				
病院名	藤岡市国民健康保険鬼石病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,886 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	輸		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	52	87.7	88.8	90.6
療養	47	82.0	87.0	92.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	85.0	87.9	91.4
平均在院日数(一般病床のみ)		38.8	29.9	29.7

設立団体の状況		
人口(人)	63,261	
決算規模(千円)	27,008,254	
標準財政規模(千円)	15,932,554	
財政力指数	0.65	
経常収支比率(%)	90.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,278,482			
1 経常収益	1,278,482			
(1) 医業収益	1,052,830			
(うち修正医業収益)	1,018,257			
入院収益	834,646			
外来収益	152,983			
診療収入計	987,629			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	65,201			
(うち他会計負担金)	34,573			
(2) 医業外収益	225,652			
(うち国・都道府県補助金)	39,349			
(うち他会計補助・負担金)	99,397			
(うち長期前受金戻入)	34,763			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,244,977			
2 経常費用	1,244,977			
(1) 医業費用	1,158,161			
職員給与費	794,914	75.5	59.4	76.5
材料費	115,743	11.0	26.1	14.9
(うち薬品費)	44,329	4.2	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	53,442	5.1	11.8	6.4
減価償却費	64,859	6.2	8.7	11.5
経費	181,239	17.2	22.1	32.6
(うち委託料)	100,183	9.5	11.7	14.8
研究研修費	1,406			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	86,816			
(うち支払利息)	6,697	0.6	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	33,505			
純損益	33,505			
累積欠損金	1,044,952			
経常収支比率	102.7		103.3	101.5
医業収支比率	90.9		85.5	73.2
修正医業収支比率	87.9		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	10.5		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	12.7		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	10.5		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	91.9		91.9	78.8

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,695,132
1 固定資産	1,092,775
(1) 有形固定資産	1,092,455
(2) 無形固定資産	320
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	602,357
(1) 現金及び預金	351,495
(2) 未収金及び未収収益	246,308
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	4,554
3 繰延資産	-
負債合計	1,400,368
1 固定負債	762,819
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	415,106
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	347,713
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	206,030
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	53,630
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,526
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	94,765
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	431,519
(1) 長期前受金	935,843
(2) 長期前受金収益化累計額( )	504,324
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	294,764
1 資本金	1,307,450
2 剰余金	-1,012,686
(1) 資本剰余金	25,766
(2) 利益剰余金	-1,038,452
負債・資本合計	1,695,132
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	135,506	133,970
資本勘定繰入	30,895	35,779
計	166,401	169,749

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	99.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名		安中市			
病院名		公立碓氷病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,568 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	23	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	99	62.7	63.6	62.9
療養	50	47.2	53.5	51.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	149	57.5	60.2	59.2
平均在院日数(一般病床のみ)		20.9	17.0	15.1

設立団体の状況		
人口(人)	54,907	
決算規模(千円)	25,530,887	
標準財政規模(千円)	15,666,426	
財政力指数	0.77	
経常収支比率(%)	92.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,012,439			
1 経常収益	3,012,439			
(1) 医業収益	2,185,536			
(うち修正医業収益)	2,092,481			
入院収益	1,148,236			
外来収益	872,246			
診療収入計	2,020,482			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	165,054			
(うち他会計負担金)	93,055			
(2) 医業外収益	826,903			
(うち国・都道府県補助金)	128,317			
(うち他会計補助・負担金)	610,086			
(うち長期前受金戻入)	81,226			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,985,132			
2 経常費用	2,982,599			
(1) 医業費用	2,865,981			
職員給与費	1,572,641	72.0	59.4	67.0
材料費	626,523	28.7	26.1	18.2
(うち薬品費)	380,588	17.4	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	219,565	10.0	11.8	9.4
減価償却費	220,439	10.1	8.7	10.2
経費	440,351	20.1	22.1	28.8
(うち委託料)	276,858	12.7	11.7	13.2
研究研修費	6,027			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	116,618			
(うち支払利息)	9,866	0.5	1.0	1.1
(3) 特別損失	2,533			
経常損益	29,840			
純損益	27,307			
累積欠損金	1,241,414			
経常収支比率	101.0		103.3	104.5
医業収支比率	76.3		85.5	80.1
修正医業収支比率	73.0		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	23.3		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	32.2		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	23.3		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	77.4		91.9	88.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,457,114
1 固定資産	2,329,950
(1) 有形固定資産	2,329,950
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,127,164
(1) 現金及び預金	785,664
(2) 未収金及び未収収益	348,439
(3) 貸倒引当金( )	30,921
(4) 貯蔵品	23,982
3 繰延資産	-
負債合計	2,189,783
1 固定負債	1,295,623
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	872,116
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	423,507
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	410,849
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	218,237
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	85,161
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	91,864
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	483,311
(1) 長期前受金	2,094,335
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,611,024
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,267,331
1 資本金	2,508,745
2 剰余金	-1,241,414
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,241,414
負債・資本合計	3,457,114
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	669,079	703,141
資本勘定繰入	81,859	81,859
計	750,938	785,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	56.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名	桐生地域医療組合				
病院名	桐生厚生総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,089 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	429	67.6	67.9	67.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	433	67.0	67.3	67.2
平均在院日数(一般病床のみ)		15.8	14.0	15.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,398,139			
1 経常収益	11,219,139			
(1) 医業収益	9,314,715			
(うち修正医業収益)	9,119,918			
入院収益	6,064,855			
外来収益	2,798,847			
診療収入計	8,863,702			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	451,013			
(うち他会計負担金)	194,797			
(2) 医業外収益	1,904,424			
(うち国・都道府県補助金)	997,487			
(うち他会計補助・負担金)	627,523			
(うち長期前受金戻入)	242,447			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,179,000			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,129,870			
2 経常費用	10,226,056			
(1) 医業費用	9,838,424			
職員給与費	5,443,168	58.4	59.4	57.2
材料費	2,228,389	23.9	26.1	28.0
(うち薬品費)	1,428,894	15.3	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	720,388	7.7	11.8	12.7
減価償却費	586,373	6.3	8.7	8.0
経費	1,551,305	16.7	22.1	19.0
(うち委託料)	1,036,640	11.1	11.7	10.0
研究研修費	23,145			
資産減耗費	6,044			
(2) 医業外費用	387,632			
(うち支払利息)	807	-	1.0	1.0
(3) 特別損失	2,903,814			
経常損益	993,083			
純損益	268,269			
累積欠損金	1,807,404			
経常収支比率	109.7		103.3	103.2
医業収支比率	94.7		85.5	88.6
修正医業収支比率	92.7		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.8		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	6.1		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	101.7		91.9	93.4

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,077,159
1 固定資産	5,416,629
(1) 有形固定資産	5,414,521
(2) 無形固定資産	2,108
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	7,660,530
(1) 現金及び預金	5,542,175
(2) 未収金及び未収収益	2,118,003
(3) 貸倒引当金( )	34,812
(4) 貯蔵品	31,949
3 繰延資産	-
負債合計	7,684,787
1 固定負債	4,227,040
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,482,908
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,744,132
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,872,100
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	531,923
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	354,969
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	938,164
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,585,647
(1) 長期前受金	7,339,689
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,754,042
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	5,392,372
1 資本金	7,196,376
2 剰余金	-1,804,004
(1) 資本剰余金	3,400
(2) 利益剰余金	-1,807,404
負債・資本合計	13,077,159
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	822,320	822,320
資本勘定繰入	212,405	212,405
計	1,034,725	1,034,725

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	19.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名	多野藤岡医療事務市町村組合		
病院名	公立藤岡総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ト透未訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,429 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	27	指定病院の状況	救臨が感災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	395	76.9	76.5	73.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	37.0
計	399	76.1	75.7	73.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	12.8	12.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,708,523			
1 経常収益	13,594,615			
(1) 医業収益	11,105,564			
(うち修正医業収益)	11,020,392			
入院収益	6,836,931			
外来収益	3,709,148			
診療収入計	10,546,079			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	559,485			
(うち他会計負担金)	85,172			
(2) 医業外収益	2,489,051			
(うち国・都道府県補助金)	1,292,790			
(うち他会計補助・負担金)	170,182			
(うち長期前受金戻入)	991,692			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	113,908			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,149,918			
2 経常費用	12,383,207			
(1) 医業費用	11,680,904			
職員給与費	5,618,957	50.6	59.4	59.0
材料費	3,117,742	28.1	26.1	25.6
(うち薬品費)	1,881,895	16.9	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,162,947	10.5	11.8	11.2
減価償却費	1,042,794	9.4	8.7	8.6
経費	1,857,235	16.7	22.1	21.3
(うち委託料)	1,107,591	10.0	11.7	11.6
研究研修費	20,462			
資産減耗費	23,714			
(2) 医業外費用	702,303			
(うち支払利息)	135,182	1.2	1.0	1.1
(3) 特別損失	3,766,711			
経常損益	1,211,408			
純損益	-2,441,395			
累積欠損金	2,822,037			
経常収支比率	109.8		103.3	104.8
医業収支比率	95.1		85.5	87.0
修正医業収支比率	94.3		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	1.9		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	2.3		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	1.9		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	107.7		91.9	95.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,220,641
1 固定資産	12,645,581
(1) 有形固定資産	12,010,641
(2) 無形固定資産	19,172
(3) 投資その他の資産	615,768
2 流動資産	6,575,060
(1) 現金及び預金	3,611,166
(2) 未収金及び未収収益	2,882,327
(3) 貸倒引当金( )	59,624
(4) 貯蔵品	126,312
3 繰延資産	-
負債合計	19,009,383
1 固定負債	16,071,655
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,001,211
(2) その他の企業債	960,300
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,109,236
(7) 一ス債務	908
2 流動負債	2,278,431
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	939,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	344,899
(6) リ一ス債務	894
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	948,835
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	659,297
(1) 長期前受金	9,689,423
(2) 長期前受金収益化累計額( )	9,030,126
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	211,258
1 資本金	959,515
2 剰余金	-748,257
(1) 資本金剰余金	2,021,170
(2) 利益剰余金	-2,769,427
負債・資本合計	19,220,641
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	255,354	255,354
資本勘定繰入	561,922	561,922
計	817,276	817,276

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名	邑楽館林医療企業団		
病院名	公立館林厚生病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	31,885 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	28	指定病院の状況	救臨感災地
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	323	81.3	76.6	73.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	56.9	70.4	64.9
計	329	80.8	76.5	73.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	11.8	12.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,703,915			
1 経常収益	9,703,915			
(1) 医業収益	8,271,945			
(うち修正医業収益)	7,985,667			
入院収益	5,331,212			
外来収益	2,356,124			
診療収入計	7,687,336			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	584,609			
(うち他会計負担金)	286,278			
(2) 医業外収益	1,431,970			
(うち国・都道府県補助金)	730,085			
(うち他会計補助・負担金)	547,868			
(うち長期前受金戻入)	81,953			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,171,066			
2 経常費用	9,171,066			
(1) 医業費用	8,574,034			
職員給与費	4,671,313	56.5	59.4	59.0
材料費	2,112,413	25.5	26.1	25.6
(うち薬品費)	1,355,715	16.4	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	696,626	8.4	11.8	11.2
減価償却費	593,770	7.2	8.7	8.6
経費	1,174,971	14.2	22.1	21.3
(うち委託料)	625,323	7.6	11.7	11.6
研究研修費	11,606			
資産減耗費	9,961			
(2) 医業外費用	597,032			
(うち支払利息)	69,095	0.8	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	532,849			
純損益	532,849			
累積欠損金	1,590,306			
経常収支比率	105.8		103.3	104.8
医業収支比率	96.5		85.5	87.0
修正医業収支比率	93.1		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.1		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	8.6		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	96.7		91.9	95.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,290,866
1 固定資産	8,886,343
(1) 有形固定資産	8,787,855
(2) 無形固定資産	2,115
(3) 投資その他の資産	96,373
2 流動資産	4,404,523
(1) 現金及び預金	3,019,063
(2) 未収金及び未収収益	1,359,340
(3) 貸倒引当金( )	4,774
(4) 貯蔵品	30,894
3 繰延資産	-
負債合計	11,302,065
1 固定負債	8,446,312
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,393,662
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,052,595
(7) 一ス債務	55
2 流動負債	1,359,605
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	402,554
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	296,238
(6) リ一ス債務	1,024
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	619,379
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,496,148
(1) 長期前受金	2,295,128
(2) 長期前受金収益化累計額( )	798,980
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,988,801
1 資本金	3,579,100
2 剰余金	-1,590,299
(1) 資本剰余金	7
(2) 利益剰余金	-1,590,306
負債・資本合計	13,290,866
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	811,639	834,146
資本勘定繰入	226,261	324,354
計	1,037,900	1,158,500

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	19.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名	富岡地域医療企業団				
病院名	富岡総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	29,191 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	328	71.6	67.8	68.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	3.1
計	332	70.7	67.0	67.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	10.9	11.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,202,536			
1 経常収益	10,200,902			
(1) 医業収益	8,807,900			
(うち修正医業収益)	8,784,809			
入院収益	5,384,281			
外来収益	2,966,674			
診療収入計	8,350,955			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	456,945			
(うち他会計負担金)	23,091			
(2) 医業外収益	1,393,002			
(うち国・都道府県補助金)	930,870			
(うち他会計補助・負担金)	109,638			
(うち長期前受金戻入)	282,249			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,634			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,731,638			
2 経常費用	9,720,120			
(1) 医業費用	9,347,461			
職員給与費	5,431,024	61.7	59.4	59.0
材料費	2,076,480	23.6	26.1	25.6
(うち薬品費)	1,089,007	12.4	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	922,634	10.5	11.8	11.2
減価償却費	656,911	7.5	8.7	8.6
経費	1,147,541	13.0	22.1	21.3
(うち委託料)	583,501	6.6	11.7	11.6
研究研修費	19,686			
資産減耗費	15,819			
(2) 医業外費用	372,659			
(うち支払利息)	37,253	0.4	1.0	1.1
(3) 特別損失	11,518			
損益	480,782			
純損益	470,898			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.9		103.3	104.8
医業収支比率	94.2		85.5	87.0
修正医業収支比率	94.0		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	1.3		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	1.5		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	1.3		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	103.6		91.9	95.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,636,616
1 固定資産	12,153,111
(1) 有形固定資産	11,176,944
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	976,167
2 流動資産	6,483,505
(1) 現金及び預金	4,334,255
(2) 未収金及び未収収益	2,068,298
(3) 貸倒引当金( )	2,425
(4) 貯蔵品	81,815
3 繰延資産	-
負債合計	9,449,124
1 固定負債	6,916,355
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,601,505
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,267,410
(7) 一ス債務	47,440
2 流動負債	1,622,041
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	643,455
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	484,897
(6) リ一ス債務	20,888
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	420,371
(9) 前受金及び前受収益	12,500
3 繰延収益	910,728
(1) 長期前受金	2,680,397
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,769,669
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	9,187,492
1 資本金	7,325,936
2 剰余金	1,861,556
(1) 資本剰余金	11,663
(2) 利益剰余金	1,849,893
負債・資本合計	18,636,616
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	160,450	132,729
資本勘定繰入	407,463	320,598
計	567,913	453,327

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名	富岡地域医療企業団				
病院名	七日市病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	8,552 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	4	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	105	70.4	74.6	68.0
療養	57	86.7	86.6	86.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	162	76.1	78.8	74.3
平均在院日数(一般病床のみ)		57.0	54.9	55.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,993,000			
1 経常収益	1,991,413			
(1) 医業収益	1,908,121			
(うち修正医業収益)	1,908,121			
入院収益	1,616,050			
外来収益	259,227			
診療収入計	1,875,277			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	32,844			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	83,292			
(うち国・都道府県補助金)	19,108			
(うち他会計補助・負担金)	13,625			
(うち長期前受金戻入)	43,140			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,587			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,906,338			
2 経常費用	1,906,338			
(1) 医業費用	1,852,321			
職員給与費	1,397,670	73.2	59.4	67.0
材料費	105,142	5.5	26.1	18.2
(うち薬品費)	45,932	2.4	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,521	1.1	11.8	9.4
減価償却費	89,132	4.7	8.7	10.2
経費	256,666	13.5	22.1	28.8
(うち委託料)	127,324	6.7	11.7	13.2
研究研修費	2,029			
資産減耗費	1,682			
(2) 医業外費用	54,017			
(うち支払利息)	15,042	0.8	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	85,075			
純損益	86,662			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.5		103.3	104.5
医業収支比率	103.0		85.5	80.1
修正医業収支比率	103.0		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	0.7		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	0.7		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	0.7		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	103.7		91.9	88.8

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,636,616
1 固定資産	12,153,111
(1) 有形固定資産	11,176,944
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	976,167
2 流動資産	6,483,505
(1) 現金及び預金	4,334,255
(2) 未収金及び未収収益	2,068,298
(3) 貸倒引当金( )	2,425
(4) 貯蔵品	81,815
3 繰延資産	-
負債合計	9,449,124
1 固定負債	6,916,355
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,601,505
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,267,410
(7) 一ス債務	47,440
2 流動負債	1,622,041
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	643,455
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	484,897
(6) リ一ス債務	20,888
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	420,371
(9) 前受金及び前受収益	12,500
3 繰延収益	910,728
(1) 長期前受金	2,680,397
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,769,669
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	9,187,492
1 資本金	7,325,936
2 剰余金	1,861,556
(1) 資本金剰余金	11,663
(2) 利益剰余金	1,849,893
負債・資本合計	18,636,616
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	22,759	13,625
資本勘定繰入	70,275	70,275
計	93,034	83,900

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名	下仁田南牧医療事務組合				
病院名	下仁田厚生病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,381 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	13	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	48	83.2	58.0	71.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	83.2	58.0	71.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.6	15.6	13.2

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,368,644			
1 経常収益	1,368,165			
(1) 医業収益	898,579			
(うち修正医業収益)	874,285			
入院収益	621,532			
外来収益	201,513			
診療収入計	823,045			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	75,534			
(うち他会計負担金)	24,294			
(2) 医業外収益	469,586			
(うち国・都道府県補助金)	108,402			
(うち他会計補助・負担金)	329,611			
(うち長期前受金戻入)	12,576			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	479			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,251,837			
2 経常費用	1,245,115			
(1) 医業費用	1,188,697			
職員給与費	648,517	72.2	59.4	87.7
材料費	106,082	11.8	26.1	13.6
(うち薬品費)	33,468	3.7	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,233	5.8	11.8	5.9
減価償却費	84,847	9.4	8.7	12.7
経費	347,215	38.6	22.1	45.1
(うち委託料)	106,335	11.8	11.7	21.3
研究研修費	935			
資産減耗費	1,101			
(2) 医業外費用	56,418			
(うち支払利息)	13,683	1.5	1.0	1.0
(3) 特別損失	6,722			
損益	123,050			
純損益	116,807			
累積欠損金	1,891,535			
経常収支比率	109.9		103.3	101.7
医業収支比率	75.6		85.5	62.5
修正医業収支比率	73.5		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	25.9		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	39.4		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	25.9		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	81.5		91.9	67.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,051,144
1 固定資産	2,542,256
(1) 有形固定資産	2,532,392
(2) 無形固定資産	2
(3) 投資その他の資産	9,862
2 流動資産	508,888
(1) 現金及び預金	244,339
(2) 未収金及び未収収益	261,118
(3) 貸倒引当金( )	909
(4) 貯蔵品	4,340
3 繰延資産	-
負債合計	1,644,945
1 固定負債	1,052,091
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	775,185
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	272,730
(7) 一 負債	4,176
2 流動負債	191,676
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	88,515
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	51,038
(6) リ 一 負債	1,392
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	46,110
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	401,178
(1) 長期前受金	626,245
(2) 長期前受金収益化累計額( )	225,067
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,406,199
1 資本金	3,268,706
2 剰余金	-1,862,507
(1) 資本剰余金	29,028
(2) 利益剰余金	-1,891,535
負債・資本合計	3,051,144
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	336,857	353,905
資本勘定繰入	51,227	51,227
計	388,084	405,132

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	210.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたもの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度定期的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度定期的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名	吾妻広域町村圏振興整備組合(事業会計分)		
病院名	中之条病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,080 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	1	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	223	84.2	86.5	87.8
感染症	-	-	-	-
計	223	84.2	86.5	87.8
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	58,571			
1 経常収益	58,571			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	58,571			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	58,365			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	58,329			
2 経常費用	58,329			
(1) 医業費用	58,329			
職員給与費	-	-	59.4	105.1
材料費	-	-	26.1	9.8
(うち薬品費)	-	-	14.0	6.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	1.6
減価償却費	53,513	-	8.7	12.8
経費	4,327	-	22.1	35.3
(うち委託料)	-	-	11.7	17.0
研究研修費	-			
資産減耗費	489			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.0	2.4
(3) 特別損失	-			
損益	242			
純損益	242			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.4		103.3	101.8
医業収支比率	-		85.5	61.1
修正医業収支比率	-		82.8	58.7
他会計繰入金対経常収益比率	99.6		11.1	32.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.1	57.0
他会計繰入金対総収益比率	99.6		11.0	32.7
実質収益対経常費用比率	0.4		91.9	68.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,343,888
1 固定資産	884,572
(1) 有形固定資産	881,873
(2) 無形固定資産	2,699
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	459,316
(1) 現金及び預金	459,316
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	14,900
1 固定負債	500
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,400
(1) 長期前受金	1,072,715
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,058,315
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,328,988
1 資本金	211,568
2 剰余金	1,117,420
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,117,420
負債・資本合計	1,343,888
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	58,365	58,365
資本勘定繰入	-	-
計	58,365	58,365

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名 群馬県	
市町村・組合名	西吾妻福祉病院組合(事業会計分)				
病院名	西吾妻福祉病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,903 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	74	66.0	71.8	72.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	74	66.0	71.8	72.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	20.4	20.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	445,386			
1 経常収益	430,465			
(1) 医業収益	36,937			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	36,937			
(うち他会計負担金)	36,937			
(2) 医業外収益	393,528			
(うち国・都道府県補助金)	25,600			
(うち他会計補助・負担金)	269,940			
(うち長期前受金戻入)	85,383			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14,921			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	391,883			
2 経常費用	391,883			
(1) 医業費用	354,231			
職員給与費	24,902	67.4	59.4	76.5
材料費	-	-	26.1	14.9
(うち薬品費)	-	-	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	6.4
減価償却費	161,947	438.4	8.7	11.5
経費	167,382	453.2	22.1	32.6
(うち委託料)	37,428	101.3	11.7	14.8
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	37,652			
(うち支払利息)	31,751	86.0	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	38,582			
純損益	53,503			
累積欠損金	90,511			
経常収支比率	109.8		103.3	101.5
医業収支比率	10.4		85.5	73.2
修正医業収支比率	-		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	71.3		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	830.8		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	68.9		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	31.5		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,048,285
1 固定資産	2,803,592
(1) 有形固定資産	1,941,328
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	862,264
2 流動資産	244,693
(1) 現金及び預金	219,093
(2) 未収金及び未収収益	25,600
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,561,562
1 固定負債	1,495,590
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,495,590
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	245,440
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	218,280
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,560
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,600
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	820,532
(1) 長期前受金	3,332,994
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,512,462
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	486,723
1 資本金	30,041
2 剰余金	456,682
(1) 資本剰余金	545,193
(2) 利益剰余金	-88,511
負債・資本合計	3,048,285
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	162,841	306,877
資本勘定繰入	111,683	143,683
計	274,524	450,560

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	245.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。